

令和2年第3回議会定例会における行政概要報告書

(令和2年6月1日から令和2年8月25日まで)

1 「水戸空襲パネル展」について

8月8日から8月26日まで、幅広い世代の方に戦争の悲惨さと平和の尊さを伝えるため「水戸空襲パネル展」を市立図書館及び総合センターらぼーるにおいて開催しました。平和教育の一助とすべく、市内小中学生にチラシを配布し周知を図りました。

2 那珂市自転車活用推進計画の策定について

本市における自転車活用による地域活性化に向けた取組を総合的・計画的に推進するため、「那珂市自転車活用推進計画」を策定しました。

今後は、「市民が自転車をたのしみ、サイクリストを迎える“ハートのまち”」を基本理念に、3つの基本方針である「自転車にやさしい空間で楽しく乗ろう」、「交通ルールを守ってみんなで安全に乗ろう」、「交流とおもてなしで地域を盛り上げよう」を柱に自転車活用を推進してまいります。

3 那珂市建設業ほう賞表彰式の開催について

7月20日に開催した那珂市建設業ほう賞表彰式において、市が発注した令和元年度の完成工事119件のうち、優秀な工事成績を収めた「中里地区污水管布設（第1工区）工事」を施工した株式会社鶴田組つるたぐみに対し表彰状を贈呈しました。

4 東京電力パワーグリッド株式会社茨城総支社と災害時の協力に関する協定を締結

8月21日に災害時に必要な対応を円滑に遂行するため「災害時における停電復旧の連携等に関する基本協定」を、東京電力パワーグリッド株式会社茨城総支社と締結いたしました。

5 自治会長研修会の開催について

平成23年度に自治組織制度に移行して9年が経過したことから、市内68自治会の自治会長に対し、改めて協働のまちづくりについての理解を深め、自治会運営に関する支援等について説明することを目的に自治会長研修会を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から参加者を限定し、6月23日から7月7日の期間中、5回に分けての開催となりました。次年度は新型コロナウイルス感染症の発生状況を考慮しつつ、対象者を副自治会長等の他の役員に拡大して実施する予定です。

6 消防業務について

消防訓練指導については、事業所や学校等を対象として4回行い、86人が参加し、防火防災知識の習得と防火意識の向上を図りました。

また、応急手当普及のため普通救命講習会等を4回行い、76人が修了しました。

火災出場件数については4件、救急出場件数については458件となっています。

7 那珂市令和元年台風19号災害義援金の配分について

令和元年10月に日本列島を縦断した台風19号により被災された市民を支援することを目的に義援金の募集を行っており、8月25日現在で7,760,178円(内6,000,000円は第1次配分で支給済)の寄付がありました。

併せて、県で受け入れをした義援金について、県義援金配分委員会より「茨城県台風第19号災害義援金第2次配分」として市に931,020円の送金がありました。こちらについては、6月26日に15世帯へ配分しました。なお、県の義援金は第2次配分をもって終了となります。

令和2年9月1日

那珂市長 **先崎 光**